

## キリストの右の手

夫は牧師を隠退したあと、共に歩む会の私と一緒に、エルミタージュでの静かな生活を始めました。牧師となってから、47年間、すべての教会員、先輩、友人、知人のお助けをいただき、働いてくることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。お礼と転居案内の葉書をお送りしました。それに対して、ご返事をくださる方もあり、厚い友情に心を熱くしています。

ドイツのヴィンデ牧師からも、イースター・カードと、隠退へのねぎらいの言葉と共に、特別に一枚のカードをいただきました。



これは、エジプトのメナス司祭の肩にキリストが右手を置いている図で、7世紀ごろのコプト教のイコンとのことです。

ヴィンデ牧師は「キリストは司祭の肩に右手を置いているように、ご自分の僕たちすべてに同じようになさっている。キリストの僕であるあなたの肩にも、今も、右手を置いておられることをお感じなさい」と書いてくださいました。

ヴィンデ牧師ご自身も隠退されていますが、今でも牧師として、信仰による慰め、励ましを与えてくださいます。

キリストの右の手は祝福の手といわれています。夫はキリストがあたたかく「やあ！君！」と触れて下さっていることを覚えて、感謝しているに違いありません。

牧師に任職された時、先輩の牧師たちは、キリストにならって、「按手」して、祝福のお祈りをしてくださいました。(2014.4.13)